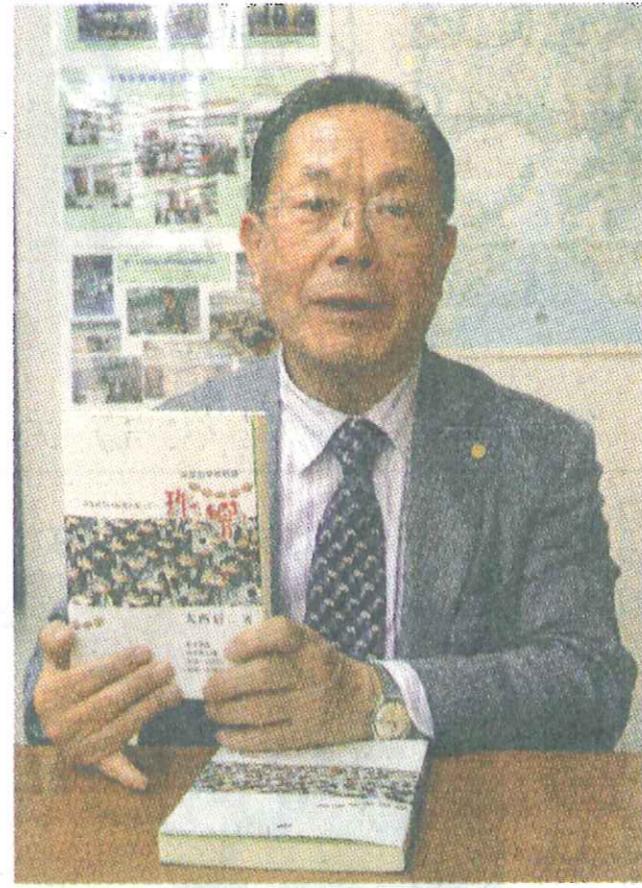


2015年(平成27年) 12月12日 vol.413
(社)日本ABC協会認証 165,398部
毎月第2・4土曜日発刊 【守口・門真版】 無料

週刊

珠算塾指導50年の守口
門真珠算協会会長、大西
信二さん(75)が珠算指導
者概論「珠(たま)の響き」
を出版した。急速にIC
T(情報通信技術)教育が
浸透する中、典型的なア
ナログ文化である珠算の
教育的な効用も紹介しな
がら珠算教育の振興を
願った好著だ。



「珠算教室の教育者として成長したい」と話す大西さん

大西さんは守口と門真
の両市内でそろばん塾を
経営。現在は大阪珠算研
究所所長、大阪山本速算
会会长、一般社団法人日
本珠算連盟監事。

今回の著書は守口門真
珠算協会が毎月発行して
いる「守門通信」の「今月
の言葉」の欄に大西さん
が二十数年間にわたって

塾経営する上での「教室
運営」「指導者心得」「生
徒への対応」「組織への協
力」などの提言をまとめ
た。「指導者心得」では誠心
誠意の生徒指導、感性を
磨く努力、個人差を認め
ての指導を説いている。
そして、「生徒への対応」
については指導者は一人
一人の生徒に温かいプラ
ス思考の言葉をかけるこ
とを、「組織への協力」に
ついては教室での良い情
報を珠算仲間にも報告し
合い、珠算の研さんに努
め推進を図ることを呼び
かけている。

大西さんは「そろばん
学習が集中力・創造力を
養い、脳を活発にするな
ど学校教育現場でも評
価されるようになります
た」と話している。

守口門真珠算協会会長、大西さん